News Release

GLASS FOR FUTURE
日本電気硝子

2016年8月24日
日本電気硝子株式会社

世界初・超薄板ガラスを用いた黒色銅メッシュタッチセンサーシートの開発

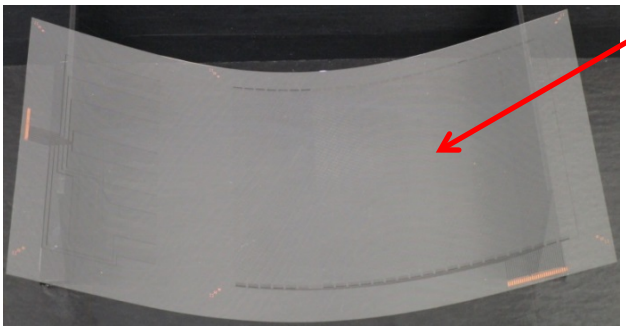
日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市 社長：松本元春）は、かねてより進めていた超薄板ガラス（製品名：G-Leaf®）に微細な黒色銅配線のパターンを形成した静電容量型タッチパネル用センサーシートの開発に目途がついたことから、本日から開催される Touch Taiwan 2016（台湾タッチパネル＆光学フィルム展、会場：Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall）に参考出展します。薄型で曲面への対応も可能なガラス基板と銅配線の組み合わせは、世界初となります。

当該タッチセンサーシートの特長は以下の通りです。

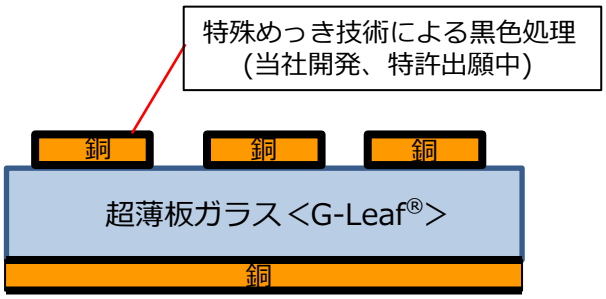
① **優れた視認性**
② **優れた電気特性による操作性の向上**
③ **大型タッチパネルへの対応**
④ **高耐久性（耐熱、耐候、長寿命）**
⑤ **曲面への対応**



黒色銅メッシュ拡大写真



静電容量型タッチパネル用センサーシート



銅メッシュタッチセンサーシート断面構造

日本電気硝子株式会社　〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号
《リリース内容に関するお問い合せ》
総務部 広報担当　　電話：077-537-1702（ダイヤルイン）
《製品に関するお問い合せ》
事業戦略部　　電話：077-537-1796（ダイヤルイン）